BARNES & THORNBURG LLP

ウェビナー

ウェビナー：COVID-19影響下で雇用者が留意すべき移民法上の責任

開催日時

2020年4月23日
2:30 p.m.-3:30 p.m.
(Eastern)

講師

メルセデス バディア - タバス
パートナー

マイケル E. ダーラム
パートナー

テージャス シャー
パートナー

サラ J. ホーク
パートナー

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の被害拡大により、全米の雇用主には様々な問題が投げかけられています。今回のウェビナーでは移民法に焦点を当て、以下を中心に解説致します。

- リモートワークで就業する外国人従業員に関する注意点
- 全社的な減給、休業、外国人従業員の解雇等を行う場合、移民従業員に関して事前に検討すべき問題
- 求人をする場合の注意点
- 連邦政府の補償を求める場合、移民法に関する問題

関連分野

COVID-19リソース
労働雇用法

Webinarはすべて英語で行われます。

1.0 hour CLE credit pending. This program is valid for 1.0 PDCs for the SHRM-CP® or SHRM-SCP®.

Questions? Contact Siara Reyes at sreyes@btlaw.com or 317-231-7211.

ウェビナーに関しましてご不明な点がございましたらjapaneseinfo@btlaw.comまでお気軽に日本語でご連絡ください。